

添付資料

経営モデル類型 【家族農業経営 1】  
 水稻+花き (適用地域：町全域)

1 モデルの特徴 水稻のほか水田転作として花き（リンドウ）を栽培する複合経営を目標とする。

2 経営モデルの概要

耕地面積 家畜頭羽数	作目名	生産規模	目標生産量	労働時間 (時間)	家族労働力 (人)	備考
水田 1.8ha	水稻 リンドウ	1.0ha 0.8ha	500kg/10a 19000本/10a	総労働時間 2,649  雇用労働時間 36  1人当たり 労働時間 1,742	1.5	

3 固定資産

機械・施設名	規格・能力	台数・面積	取得価額
作業場	木・瓦 30㎡	1棟	1,890,000
農機具格納庫	鉄骨	1棟	180,000
トラクタ	4WD、20ps	1台	1,805,760
ロータリ	160cm	1台	475,200
管理機	3.5ps	1台	223,560
動力噴霧機	6ps可搬式	1台	281,880
刈り払い機	肩掛け式	1台	50,000
乗用田植機	4条植え	0.1台	113,400
自脱型コンバイン	3条刈り	0.1台	380,160
軽トラック	4WD、5MT	1台	1,050,000
合計			6,449,960

4 経営管理の方法等

<p>【経営管理の方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>複式簿記記帳の実施により、財務管理・資金管理を徹底する。</li> <li>家族経営協定の締結を通じ、経営内における世帯員の役割分担、労働時間、休日、休暇等の就業条件、収益の分配等について明確化する。</li> </ul> <p>【農業従事の態様】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>農繁期における臨時雇用の確保により、過重労働を防止する。</li> </ul> <p>【生産方式】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>計画的な播種、定植を行い、管理作業、出荷期の分散を図る。</li> </ul>
--

添付資料

経営モデル類型 【家族農業経営 2】

水稲+露地野菜+作業受託

(適用地域：町全域)

1 モデルの特徴 水稲と白ネギ・アスパラを栽培し、水稲作業受託を行う複合経営を目標とする。

2 経営モデルの概要

耕地面積 家畜頭羽数	作目名	生産規模	目標生産量	労働時間 (時間)	家族労働力 (人)	備考
水田 8.9ha	水稲	8.0ha	480kg/10a	総労働時間 5,839  雇用労働時間 765  1人当たり 労働時間 1,692	3.0	
	白ネギ(秋冬)	0.3ha	2,400kg/10a			
	白ネギ(夏)	0.3ha	2,300kg/10a			
	アスパラガス	0.3ha	800kg/10a			
	作業受託(稲刈り)	4.0ha	1単位/10a			

3 固定資産

機械・施設名	規格・能力	台数・面積	取得価額
作業場・農具舎	木・瓦 100m <sup>2</sup>	1棟	6,300,000
育苗ビニールハウス	6m×40m	1棟	1,199,733
農機具格納庫	鉄骨	1棟	1,833,333
トラクタ	30ps・4WD	1台	2,813,400
ロータリ	170cm	1台	662,037
管理機	3.5ps	1台	223,560
運搬車	5ps	1台	424,200
動力噴霧機	可搬式6ps	1台	281,880
土寄せ機	6.0ps	1台	316,050
掘り取り用管理機	3.5ps	1台	223,560
皮むき機・コンプレッ	電動式	1台	614,520
結束機	電動式	1台	243,600
刈り払い機	肩掛け式	1台	50,000
バーナー		1台	94,290
乗用田植機	6条植え	1.0	2,173,519
自脱型コンバイン	4条刈り	1.0	5,787,222
軽トラック	660cc	1.0	1,050,000
合計			24,290,904

4 経営管理の方法等

【経営管理の方法】  
・複式簿記記帳の実施により、財務管理・資金管理を徹底する。

・家族経営協定の締結を通じ、経営内における世帯員の役割分担、労働時間、休日、休暇等の就業条件、収益の分配等について明確化する。

【農業従事の態様】  
・農繁期における臨時雇用の確保により、過重労働を防止する。

【生産方式】  
・白ネギは各作型とも時期に応じた品種を組み合わせることで品質、収量を確保する。

・何れの品目とも計画的な播種、定植を行い、管理作業、出荷期の分散を図る。

・稲育苗、乾燥調製は委託。

添付資料

経営モデル類型 【家族農業経営 3】  
 水稲+施設野菜+花き (適用地域：町全域)

1 モデルの特徴 水田転作による野菜・花き生産を基幹とした複合経営を目標とする。

2 経営モデルの概要

耕地面積 家畜頭羽数	作目名	生産規模	目標生産量	労働時間 (時間)	家族労働力 (人)	備考
水田 1.2ha	トマト	0.1ha	6,000kg/10a	総労働時間 2,085	1.5	
	ストック	0.2ha	28,000本/10a			
	キュウリ	0.1ha	9,500kg/10a	雇用労働時間 55		
	水稲	1.0ha	500kg/10a			
			1人当たり 労働時間 1,353			

3 固定資産

機械・施設名	規格・能力	台数・面積	取得価額
農具舎	木・瓦 50m <sup>2</sup>	1棟	3,150,000
ビニールハウス	6×50m	7棟	7,362,000
作業場	木・瓦 30m <sup>2</sup>	1棟	1,890,000
トラクタ	4WD/25ps	1台	2,870,640
ロータリ	160cm	1台	475,200
管理機	3.5ps	1台	223,560
動力噴霧機	可搬式6ps	1台	281,880
かん水装置一式		1式	177,000
土壤消毒器		1台	302,000
乗用田植機	4条植え	0.1台	113,400
自脱型コンバイン	3条刈り	0.1台	380,160
軽トラック	660cc	1.0	1,050,000
合計			18,275,840

4 経営管理の方法等

<p>【経営管理の方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>複式簿記記帳の実施により、財務管理・資金管理を徹底する。</li> <li>家族経営協定の締結を通じ、経営内における世帯員の役割分担、労働時間、休日、休暇等の就業条件、収益の分配等について明確化する。</li> </ul> <p>【農業従事の態様】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>農繁期における臨時雇用の確保により、過重労働を防止する。</li> </ul> <p>【生産方式】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ストックは、計画的に播種し、出荷時期の分散を図る。</li> <li>その他作目は計画的に定植し、管理作業、出荷時期の分散を図る。</li> </ul>
---

添付資料

経営モデル類型 【家族農業経営 4】

肉用牛（黒毛和種）繁殖肥育一貫（適用地域：町全域）

1 モデルの特徴 町全域を適用地域とし、50頭の繁殖牛と90頭の肥育牛を飼養する繁殖肥育一貫経営。  
自給飼料生産に係わる機械は5戸共同利用を行い、一貫による家族経営を目標とする。

2 経営モデルの概要

耕地面積 家畜頭数	作目名	生産規模	目標生産量	労働時間 (時間)	家族労働力 (人)	備考
経産牛 50頭 育成牛 11頭 子牛 33頭 肥育牛 90頭			出荷頭数 56頭	総労働時間 4,798  雇用労働時間 0	2.5	
自給飼料面積 1ha	イソアライグマ 等	1.0ha		1人当たり 労働時間 1,919		

3 固定資産

機械・施設名	規格・能力	台数・面積	取得価額
繁殖牛舎	木造	1棟	16,800,000
肥育牛舎	木造	1棟	25,200,000
堆肥舎	ブロック造	1棟	7,360,000
農具舎	鉄骨造	1棟	5,900,000
<hr/>			
ホイローダー	0.6立米	1台	3,800,000
トラクター	60ps	1/5台	927,800
ブロードキッカー	600%	1/5台	80,800
エアスプレッガー	自走式3.3t	1/5台	491,400
ボトムプラウ	55cm一連	1/5台	99,200
ロータリー	200cm	1/5台	191,600
モコンデウォン	240cm	1/5台	667,800
テッダーレーキ	500cm	1/5台	318,400
ロールベアラー	120×150cm	1/5台	888,200
フロントローダー	800kg	1/5台	42,040
ダンプトラック	2t	1台	3,450,000
軽トラック	4WD	1台	1,050,000
<hr/>			
繁殖和牛		50頭	41,422,500
<hr/>			
合計			108,689,740

4 経営管理の方法等

【経営管理の方法】  
・複式簿記記帳の実施により、財務管理・資金管理を徹底する。

・家族経営協定の締結を通じ、経営内における各自の役割分担、労働時間、休日、休暇等の就業条件、収益の分配等について明確化する。

【農業従事の態様】  
・自給飼料生産機械は5戸共同利用より負担を軽減し、適期収穫ができるように配慮する。

【生産方式】  
・繁殖肥育一貫方式により、肥育素畜の安定確保と低コスト化を徹底し、生産性の安定を図る。

・子牛からの一貫生産により発育向上と生産効率を上げ、枝肉重量の確保と高品質な枝肉生産を行う。

・堆肥は、堆肥舎により、堆肥化し、農地還元を利用する。

添付資料

経営モデル類型 【家族農業経営 5】  
 肉用牛（黒毛和種）繁殖 (適用地域：町全域)

1 モデルの特徴 町全域を適用地域とし、30頭の繁殖牛を飼養する繁殖経営。  
 自給飼料生産に係わる機械は5戸共同利用を行い、家族経営とする。

2 経営モデルの概要

耕地面積 家畜頭羽数	作目名	生産規模	目標生産量	労働時間 (時間)	家族労働力 (人)	備考
経産牛 30頭			出荷頭数 26頭	総労働時間 1,076	2.0	
自給飼料面積 2.9ha	イカリソライグラス 等	2.9ha		雇用労働時間 0		
				1人当たり 労働時間 538		

3 固定資産

機械・施設名	規格・能力	台数・面積	取得価額
繁殖牛舎	木造	1棟	7,600,000
堆肥舎	ブロック造	1棟	2,800,000
農具舎	鉄骨造	1棟	2,800,000
トラクター	32ps	1/4台	634,158
ロールベアラー	ベア径90cm	1/4台	199,370
ラッピングマシン	90~120cm	1/4台	425,000
モコンテ・インナー	135cm	1/4台	64,600
テッター	300cm	1/4台	129,200
フロントローダー	400cm	1台	231,000
飼料用カッター		1台	134,000
普通トラック	1トﾝ車	1台	1,850,000
軽トラック	4WD	1台	1,050,000
繁殖和牛		30頭	14,489,400
合計			32,406,728

4 経営管理の方法等

【経営管理の方法】  
 ・複式簿記記帳の実施により、財務管理・資金管理を徹底する。  
 ・家族経営協定の締結を通じ、経営内における各自の役割分担、労働時間、休日、休暇等の就業条件、収益の分配等について明確化する。

【農業従事の態様】  
 ・自給飼料生産機械は5戸共同利用より負担を軽減し、適期収穫ができるように配慮する。

【生産方式】  
 ・低コスト化を徹底し、生産性の安定を図る。  
 ・堆肥は、堆肥舎により、堆肥化し、農地還元を利用する。

添付資料

経営モデル類型 【新規就農者 1】

野菜

(適用地域：町全域)

1 モデルの特徴 白ねぎ単作

2 経営モデルの概要

耕地面積 家畜頭羽数	作目名	生産規模	目標生産量	労働時間 (時間)	家族労働力 (人)	備考
水田 0.8ha	夏ねぎ 秋冬ねぎ	0.2ha 0.6ha	2,200kg 2,400kg	総労働時間 3,771  雇用労働時間 273  1人当たり 労働時間 1,749	2.0	

3 固定資産

機械・施設名	規格・能力	台数・面積	取得価額
作業場	木・瓦	30㎡	1,944,000
収納庫(車庫)	木・瓦	30㎡	1,944,000
パイプハウス	6m×15m	1棟	526,500
トラクタ	4WD, 25ps	1台	2,870,640
ロータリ	160cm幅	1台	475,200
管理機	6ps	1台	316,050
管理機(堀取り)	3.5ps	1台	223,560
皮剥機一式	1t(3相電動式)	1台	614,520
結束機	電動式	1台	243,600
動力噴霧機	6ps, 可搬式	1台	281,880
軽トラック	4WD, 5MT	1台	1,050,000
合計			10,489,950

4 経営管理の方法等

【経営管理の方法】

・複式簿記記帳の実施により、  
財務管理・資金管理を徹底する。

・家族経営協定の締結を通じ、  
経営内における世帯員の役割分  
担、労働時間、休日、休暇等の  
就業条件、収益の分配等につい  
て明確化する。

【農業従事の態様】

・農繁期における臨時雇用の確保  
により、過重労働を防止する。

【生産方式】

・栽培時期に応じた品種を組み合  
わせ、品質、収量を確保する。

・排水対策を徹底し、土壌病害の  
発生を予防する。

・輪作を励行し、連作による生育  
障害を予防する。

添付資料

経営モデル類型 【新規就農者 2】  
 水稲+野菜 (適用地域：町全域)

1 モデルの特徴 水稲と野菜（白ネギ）を栽培する複合経営を目標とする。

2 経営モデルの概要

耕地面積 家畜頭羽数	作目名	生産規模	目標生産量	労働時間 (時間)	家族労働力 (人)	備考
水田 3.6ha	水稲 白ネギ(秋冬) 白ネギ(夏)	3.0ha 0.4ha 0.2ha	450kg/10a 2,400kg/10a 2,200kg/10a	総労働時間 3,582  雇用労働時間 448  1人当たり 労働時間 1,567	2.0	

3 固定資産

機械・施設名	規格・能力	台数・面積	取得価額
作業場・農具舎	木・瓦 100㎡	1棟	6,300,000
育苗ビニールハウス	6m×40m	1棟	1,199,733
農機具格納庫	鉄骨	1棟	1,833,333
トラクタ	30ps・4WD	1台	2,813,400
ロータリ	170cm	1台	662,037
ハロー	280cm	1台	675,000
管理機	3.5ps	1台	223,560
運搬車	5ps	1台	424,200
動力噴霧機	可搬式6ps	1台	281,880
土寄せ機	6.0ps	1台	316,050
掘り取り用管理機	3.5ps	1台	223,560
皮むき機・コンブレッサ	電動式	1台	614,520
結束機	電動式	1台	243,600
刈り払い機	肩掛け式	1台	50,000
乗用田植機	5条植え	1.0	1,632,685
自脱型コンバイン	3条刈り	1.0	4,218,704
軽トラック	660cc	1.0	1,050,000
合計			22,762,262

4 経営管理の方法等

【経営管理の方法】  
 ・複式簿記記帳の実施により、財務管理・資金管理を徹底する。

・家族経営協定の締結を通じ、経営内における世帯員の役割分担、労働時間、休日、休暇等の就業条件、収益の分配等について明確化する。

【農業従事の態様】  
 ・農繁期における臨時雇用の確保により、過重労働を防止する。

【生産方式】  
 ・白ネギは各作型とも時期に応じた品種を組み合わせることで品質、収量を確保する。

・何れの品目とも計画的な播種、定植を行い、管理作業、出荷期の分散を図る。  
 ・稲育苗、乾燥調製は委託。

添付資料

経営モデル類型 【新規就農者 3】

水稲+野菜+作業受託

(適用地域：町全域)

1 モデルの特徴 水稲と白ネギ・アスパラを栽培し、水稲作業受託を行う複合経営を目標とする。

2 経営モデルの概要

耕地面積 家畜頭羽数	作目名	生産規模	目標生産量	労働時間 (時間)	家族労働力 (人)	備考
水田 3.6ha	水稲	3.0ha	450kg/10a	総労働時間 3,466	2.0	
	白ネギ(秋冬)	0.3ha	2,300kg/10a			
	白ネギ(夏)	0.2ha	2,200kg/10a			
	アスパラガス	0.1ha	800kg/10a			
	作業受託(稲刈り)	2.0ha	1単位/10a	雇用労働時間 381		
				1人当たり 労働時間 1,543		

3 固定資産

機械・施設名	規格・能力	台数・面積	取得価額
作業場・農具舎	木・瓦 100m <sup>2</sup>	1棟	6,300,000
育苗ビニールハウス	6m×40m	1棟	1,199,733
農機具格納庫	鉄骨	1棟	1,833,333
<hr/>			
トラクタ	30ps・4WD	1台	2,813,400
ロータリ	170cm	1台	662,037
ハロー	280cm	1台	675,000
管理機	3.5ps	1台	223,560
運搬車	5ps	1台	424,200
動力噴霧機	可搬式6ps	1台	281,880
土寄せ機	6.0ps	1台	316,050
掘り取り用管理機	3.5ps	1台	223,560
皮むき機・コンプレッ	電動式	1台	614,520
結束機	電動式	1台	243,600
刈り払い機	肩掛け式	1台	50,000
乗用田植機	5条植え	1.0	1,632,685
自脱型コンバイン	3条刈り	1.0	4,218,704
<hr/>			
軽トラック	660cc	1.0	1,050,000
<hr/>			
合計			22,762,262

4 経営管理の方法等

【経営管理の方法】  
 ・複式簿記記帳の実施により、財務管理・資金管理を徹底する。

・家族経営協定の締結を通じ、経営内における世帯員の役割分担、労働時間、休日、休暇等の就業条件、収益の分配等について明確化する。

【農業従事の態様】  
 ・農繁期における臨時雇用の確保により、過重労働を防止する。

【生産方式】  
 ・白ネギは各作型とも時期に応じた品種を組み合わせて品質、収量を確保する。

・何れの品目とも計画的な播種、定植を行い、管理作業、出荷期の分散を図る。  
 ・稲育苗、乾燥調製は委託。